



MOTOYAMA

広報もとやま

Public Relations Motoyama 2022 vol.235

12月号



令和4年10月19日 浦臼中学校表敬訪問歓迎式(P9)に関連記事を掲載)



PEN
RELAY
No.3

老舗旅館に嫁ぎ
半世紀の人生を経て

たなの
棚野 欣子さん

私は土佐町で生まれ、高校卒業後は洋裁の仕事に就いた後、主人と知り合い旅館を受け継ぐこととなりました。

過去には本山町婦人会に所属し、プラチナセンターで開催された敬老会の際は、ズンドコ節やカ

モメの水兵さんなどの踊りを披露することもありました。そういった機会は、会員さんの憩いの場ともなっていました。

旅館を受け継いだ頃は、高度経済成長期のも真ただ中でした。旅館も潤い、お祝い事などによく使われ、町民の方が集まる場所となっていましたし、商店街は人の通りも多くありました。

その後、教育や就職のために人は外へ流れ、町は過疎化してしまい、大変寂しい思いであります。

大正14年に創業した当旅館は、もうすぐ100周年となります。近年はコロナの影響で、休業と再開を繰り返し大変厳しい状況にありますが、伝統あるこの旅館を守っていききたいです。

本山町には美しい自然や農作物、温かい地域の人々、観光施設などたくさん魅力があります。これからの本山町がさらなる活気を取り戻せるよう、若い世代の方々にはぜひ、様々な分野で活躍していただきたいです。



結婚式で賑わっていた頃の様子



敬老会で踊りを披露

趣味は？

お花を生けること、お茶を点てるのが好きで、ずっと続けています。



次号は、棚野さんからご紹介いただいた方を掲載予定です。

本山まちなか活性化推進委員会を設置しました

10月7日（金）18時30分より役場第一会議室において「第1回本山まちなか活性化推進委員会」を開催しました。

この推進委員会は本山町の「まちなか」等を活かした地域活性化策を協議・推進するための委員会で、町長から委嘱された18人の委員により構成され、活性化に係る次の事項について検討を行います。

- 店舗の設置や誘致による誘客
- 地域資源を生かした観光による交流人口の推進
- 住民の生活基盤づくり
- 地域の商品販売促進
- 現本山町役場庁舎の跡地活用
- その他、まちなか等の活性化による地域の活力づくり

会議の冒頭には町長より、町の市街地といわれるエリアの現状や課題、現役場庁舎の跡地活用など推進委員会設置に至った経緯から「人がつながるまちなか」にしたいとの話があり、委嘱された委員へ検討の依頼を行いました。

第1回の会議では、推進委員会委員長に観光協会の小笠原美幸さん、副委員長に三区区長の小野雄基さんが選出され、今後のスケジュール等の確認や会議の進め方などを確認しました。

今後も月に1回の会議開催や専門部会での協議等も検討しており、この会議での内容や計画案等については広報等でお知らせしていく予定です。



本山まちなか活性化推進委員会委員

(敬称略)

No.	所 属	職 名 等	氏 名	備 考
1	本山町商工会	会長	森 圭	
2	本山町商工会	女性部長	小笠原真弓	
3	本山町商工会	青年部長	高石 卓明	
4	本山町商工会	経営指導員	宮脇 大介	
5	本山町観光協会	会長	小笠原美幸	推進委員会委員長
6	本山町観光協会	副会長	上地 正人	
7	本山町観光協会	副会長	川村 太志	
8	J A 本山青壮年部	部長	秋山 裕二	
9	モンベルアウトドアヴィレッジ本山	施設長	山中 公平	
10	汗見川集落活動センター	事業推進員	野尻 萌生	
11	集落活動センターなめかわ	事務局	庵原 恵子	
12	一区地区	区長	横山 博司	
13	二区地区	区長	横山 澄男	
14	三区地区	区長	小野 雄基	推進委員会副委員長
15	本山町	政策企画課長	中西 一洋	
16	本山町	まちづくり推進課長	田岡 明	
17	本山町	地域おこし協力隊	松本 剛	
18	学識経験者	高知大学	梶 英樹	

※委員の任期は令和6年3月末まで



～黒牛に挑んだ土佐のあかうしたち～ 第12回 全国和牛能力共進会



全国和牛No.1を決める全国和牛能力共進会 が10月6日（木）から坂本龍馬の新婚旅行地である鹿児島県霧島市で開催されました。

これを前に10月4日（火）に嶺北家畜市場（土佐町）にて壮行会が行われました。

和牛の品質向上を目的に5年に1度開催されている本大会は、過去最多41道府県から400以上の和牛が出品されました。

県内では今年7月の選考会で土佐あかうし7頭が県代表牛に選ばれ、雌牛の姿や形を競う4区「繁殖雌牛群」に3頭、肉の品質を競う7区「脂肪の質評価群」及び8区「去勢肥育牛」に計4頭が出品されました。土佐あかうしは飼育数が2,400頭ほどと少なく、希少な半面、全国的に知名度が低いことが課題となっています。こうした大会は、土佐あかうしの魅力をPRする重要な機会です。

黒毛和牛ばかりの出品となった本大会で唯一の褐毛牛「土佐あかうし」。細川茂幸さん（下関）が出場した4区「繁殖雌牛群」では、成雌牛3頭を1群として出品され、出品牛は3代以上にわたり、自道府県内で生産、繁殖された牛である必要があり、地域の特色や産肉能力と繁殖能力について、一定の水準が求められます。

審査のポイントは発育の良さ。肩から胸までの長さや胴の長さ、幅を見比べ、全体の体積の評価をするほか、体の締まり、姿勢のきれいさなど理想的な体型にどれだけ近いかが評価されます。また牛は顔に血統の良さがよく表れ、寿命や出産間隔と連動するため、顔つきが良いほど経済性評価が高いとされます。

結果は「1等賞4席」（優等賞→1等賞→2等賞の順で評価）。あかうしでも黒牛に勝つことができると証明され、大きく躍進した結果でした。

また、強豪である、鹿児島県や宮崎県の黒牛が上位を独占した本大会でしたが、あかうし独自の愛嬌のある顔や、その希少性から、マスコミの取材を多く受け、メディアやSNS界限では多くの話題をさらい、過去最大のPRができたと出品委員長から評価されました。今後も「土佐あかうし」の応援をよろしくお願いします。



嶺親さんに

稲刈りを体験させていただきました



ありがとうございました！

みねおや

嶺親とは？

嶺北高校が平成31年に地域外生の受け入れを開始するのに合わせ、地域外より入学し、寮で生活する生徒（嶺留学生）が嶺北地域で生き生きと楽しく安心して生活を送れるよう、嶺北地域住民有志で生徒たちを応援する人たち「嶺親」の集まりである「嶺親の会」を発足させました。

現在、嶺親は50人ほどおり、おおよそ生徒1人につき2人の嶺親がつく担当制を取っています。しかし特定の生徒に対しての活動に限定するのではなく、担当以外の生徒たちとの交流も行っています。

会全体の活動として、交流会やクリスマス会、嶺北地域のバスツアーなどを行っているほか、個々の嶺親と生徒たちで登山や筍掘り、稲刈りを実施するなど嶺留学生たちが楽しく生活できるよう活動を行っています。



- 問い合わせ先 ○ れいほく教育魅力化・交流支援センター ☎ 72-9601
- 政策企画課 ☎ 76-3915

まちづくり推進課



**嶺北の木からうまれた
ファーストスプーンづくり!**

公益社団法人高知県森と緑の会
本山町子育て支援センター

高知県森と緑の会の活動はこちら



9月29日(木) 子育て支援センターで、「木育インストラクター・HIRAKO L a b主宰」の平子真治氏を講師に迎え、本山町在住の妊婦・乳幼児の保護者を対象に、嶺北地域の木材を使用したファーストスプーンづくりを行いました。

この催しは、高知県森と緑の会、森と緑の会本山町支部、子育て支援センターが協力し、赤ちゃんが初めて使う離乳食用のスプーンを、地域の木材で作製することを通じ、木や森林への関心を高めることを目的に開催しました。

参加者は、嶺北地域の5種類の木(さくら・栗・イチヨウ・梅・ゆず)の中から、自分好みの木材を選び、制作を開始しました。子育て支援センターでの託児を利用しながら作業ができたため、参加者同士で交流を深めながら取り組むことができました。完成間近となった際には、すべすべになった木の感触や、木目の美しさに驚きの声が上がりました。仕上げとして、イラストを焼き入れし、米油を塗りこみ、世界に一つだけのファーストスプーンが完成しました。

参加者からは、「普段できない体験で楽しい」「子どもが大きくなったら、このスプーンは作ったんだよと教えてあげたい」「このような体験をもっとやってほしい」などの声がありました。

この事業は、みなさまからお寄せいただいた緑の募金の一部を活用し行っています。

● 問い合わせ先
○ まちづくり推進課 ☎ 76-3916

教育委員会



吉野小学校



本山小学校

吉野小学校・本山小学校 稲刈り

10月5日(水)に吉野小学校、20日(木)に本山小学校の児童が、6月に植えた稲の刈り取りを行いました。

当日は天候にも恵まれ、慣れた手つきの子、鎌の使い方に戸惑っている子、それぞれが一生懸命に稲を刈っていました。

台風の影響で、本山小学校の児童が植えた稲は大半が倒れてしまっていました。子どもたちは気にする様子もなく、稲刈りを楽しんでいました。

作業が終わると、育った稲穂を見ておいしいお米が炊けた画が浮かんだのか、「おなかすいた!」と声にする子どももいました。

刈り取ったお米は、農業公社の方に精米していただいた後、給食などで食べる予定です。

● 問い合わせ先
○ 教育委員会 社会教育班 ☎ 76-2084

三愛オブリ株式会社「三愛オブリの森」体験型環境研修

10月16日（日）東京都に本社を置く三愛オブリ株式会社の金田準代表取締役会長をはじめ、グループ会社を含む50人の社員らが本山町を訪れ、秋晴れの汗ばむ陽気の中、今年で13回目となる体験型環境研修を行いました。

三愛オブリ株式会社はエネルギーを扱う企業として、様々な自然環境への貢献活動を積極的に行っており、令和2年に高知県・本山町・本山町森林組合・三愛オブリ株式会社の4者で結ぶパートナーズ協定を更新し「三愛オブリの森」と名付けた町有林の森林整備にご協力をいただいています。

午前中に行われた古田での間伐体験では、4班に分かれ森林組合や県林業振興事務所の職員を講師として間伐作業を実施、参加者はノコギリを使って交代で切り口を入れていきました。



慣れない作業に苦戦していましたが、うまく伐倒できると周囲からは拍手と歓声があがり、参加者は体験を通して森林整備の必要性を再認識していました。

昼食は、モンベルアウトドアヴィレッジ本山内レストランでBBQを行い、参加者は都市部ではあまり食べることができない土佐あかうしを堪能しました。

昼食後には吉延に移動し、吉延営農組合の高井豊歳さん、前田博志さんを講師として稲刈り体験を行いました。稲刈り初体験の参加者がほとんどでしたが、稲刈鎌を使用して手際よく作業を行い、けがなどもなく無事に体験を終了することができました。



参加者に「この田んぼの面積は1000㎡弱あり、4人家族が年間で消費するお米の量が十分に収穫できる広さです」との説明では、参加者は水田の規模感や米の収穫量も体感していました。

森林整備と交流事業の発展を図るため、今後も三愛オブリ株式会社との継続した各種事業を実施していきます。

●問い合わせ先 ○政策企画課 ☎ 76-3915

嶺北中央病院



いそだ しょう
磯田 翔先生

「新しい内科医師をご紹介します」

【専門領域】内科

10月から勤務させていただいている磯田翔と申します。大阪医科大学薬科大学病院総合診療科からまいりました。前任の鄧先生と交代となります。身体全身だけでなく患者さんを取り巻く環境も診るといことの修業をさせてもらっています。四国、高知県は初めてで日々新鮮な発見をさせていただいています。皆様の健康のために精いっぱい頑張りますのでよろしくお願いいたします。

まちづくり推進課

なないろの森通信

嶺北中学3年生が
木工品製作を体験

総合的な学習で本山町の林業について学んでいる嶺北中学校3年生が、9月29日（木）に木工品の製作体験授業を実施しました。

5月に間伐体験を実施したあと、生徒たちの中で地域貢献活動としてどんなことができるかを話し合った結果、町産材を使った新しい商品作りをしようということになりました。今回の体験授業に至りました。

授業をしてくださったのは、ばうむ合同会社の藤川豊文さんです。初めに、本山町の林業の歴史やばうむのこれまでの取り組み、本山町の森林・林業ビジョンについて説明をしていただきました。また、マーケティングに関する講義もしていただき、売れる商品の作り方、考え方について

て実際にばうむの商品を見て学びました。

その後、吉野川リビング協同組合で使われている製材・木材加工設備を見学し、丸太から製品になるまでの一連の流れを知ることができました。

今回の授業は、作った木工品を実際に売ってみることを目標にしています。午後には、これまでの説明を踏まえ、パソコンのデザインソフトを使って木工品の具体的なデザインを二班に分かれて考えました。一班は、町花である桜などのデザインが描かれた木製マグネット、もう一班は本山町の豊かな自然をデザインにした木製のランプカバーを作ることにしました。今回の授業では、試作品作りまで行うことができました。

授業の延長で10月現在、商品化に向けてさらに検討が進められています。製作された商品はモンベルアウトドアヴィレッジ本山の物販コーナーで販売される予定ですので、皆さまぜひとも足をお運びください。



アイデアを出し合う生徒たち



木工品ができる過程の説明を受ける

● 問い合わせ先
○ まちづくり推進課
76-13916

健康福祉課

いつまでもお元気で！お祝い状が授与されました

本年度100歳を迎える方に対して、内閣総理大臣から「敬老の日」の記念事業として、お祝い状と記念品が授与されました。受賞者は以下の5人の方々です。

ご長寿の皆さん、誠におめでとございます。

- 西村 豊子さん (五区) ● 小笠原 元恵さん (五区)
- 伊藤 君子さん (三区) ● 筒井 澄代さん (二区)
- 秋山 美恵子さん (北山東)

また、在宅で生活をされている筒井 澄代さんには、本山町から長寿祝金を贈呈いたしました。



● 問い合わせ先 ○健康福祉課 ☎ 70-1060

3年ぶりの来町

浦臼中学校 修学旅行

10月19日（水）友好交流町の北海道浦臼町から、浦臼中学校3年生13人が本山町を訪れました。

平成25年10月に嶺北中学校が修学旅行で初めて浦臼町を訪問してから、お互いの修学旅行で両町を訪れる交流が始まり、今年は新型コロナウイルスの影響により、3年ぶりの来町となりました。

初めて本山町を訪れた浦臼中生徒は、プラチナセーターで表敬訪問を行った後、嶺北中学校でモルツクなどのゲームで交流を深めました。その後、吉野川を早明浦ダムから帰全山公園まで下るラフティングを体験し、宿泊先では夕食に土佐あかうしのパーベキューを堪能するなど、本山の自然と食を満喫されました。

両町では、今後も双方の地域・歴史・文化に触れる交流を続け、心豊かでたくましい生徒の育成を図っていきます。

● 問い合わせ先 ○ 教育委員会 ☎ 76-3913



令和4年
4月7日生



マイ ベイビー

うちのアイドル紹介します

やまうち まさき
● 山内 仁暉くん（男の子）

お姉ちゃん・お兄ちゃんと仲良く
元気に育ってくれますように。



パパ 山内 仁志さん
ママ 至寿佳さんからの一言

～ 脂質異常症について知ろう!! ～

脂質異常症とは、血液中の中性脂肪やLDL（善玉）コレステロールが異常に多くなった状態、HDL（悪玉）コレステロールが少なくなった状態をいいます。このまま放置すると、動脈硬化が進み、心筋梗塞や脳卒中など、深刻な病気を招くことになります。



● 「善玉コレステロール」「悪玉コレステロール」ってなに？

からだから余分なコレステロールを肝臓へ回収する働きをしているものを「善玉」、反対にからだに必要なコレステロールを全身へ運ぶ働きをしているものを「悪玉」と呼んでいます。

脂質異常症予防のポイント

①禁煙する

喫煙は動脈硬化のリスクを高め、善玉コレステロールを低下させます。



②食生活を見直す

- 3食規則正しく食事をしましょう。
- 腹8分目を心がけましょう。
- よく噛んで、ゆっくり食事を取るようにしましょう。
- 主食・主菜・副菜をそろえましょう。
- 減塩に心がけましょう。（1日：男性7.5g、女性6.5g未満）
- 野菜、果物、豆、きのこ、芋、海藻類の食物繊維の多い食材をしっかりと取りましょう。コレステロールを減らす効果があります。
- アルコール、甘いものは控えましょう。多く取すぎると中性脂肪が増えます。特に夜の寝る前は控えましょう。



③適度な運動を行う

ウォーキング、サイクリングなどの有酸素運動を定期的に行うことで中性脂肪を低下させます。

《豆乳きなこプリン》4人分

★材料★

- 卵…………… 1個
- きなこ…………… 10g
- 砂糖…………… 35g
- 豆乳…………… 200ml



★作り方★

- ① ボウルに卵・きなこ・砂糖を入れて泡立て器でよく混ぜる。
- ② ①に豆乳を加え、泡立っていないように混ぜる。
※なめらかな仕上がりにしたい場合は、ザルなどでこす。
- ③ 耐熱容器に入れて、表面の泡を竹串などで潰してから、アルミホイルで表面を覆い、蒸し器で10分程度蒸す。
- ④ 蒸せたら、室温に冷ました後、冷蔵庫で冷やす。

お好みで、黒蜜をかけて食べてもおいしいです♪



◎毎月19日は、「食育の日、家族そろっていただきますの日」と設定し、できる限り地域の食材を使い、家族で食事の準備をし、家族そろってゆっくり食事をいただき、食育について考え、実施する日としています。
《本山町食生活改善推進協議会》



企画展紹介

「草を褥に」 しな

大原富枝文学館で、大原富枝の絶筆となる作品『草を褥に』小説「牧野富太郎」を紹介する企画展が開催されています。

牧野富太郎の妻・寿衛の手紙をもとに、植物界の巨匠・牧野富太郎の光と影を、大原富枝独自の視点で描いた『草を褥に』は、小学館から発行されている雑誌「サライ」で平成11年10月から平成12年5月まで16回にわたり連載されました。



企画展『草を褥に』

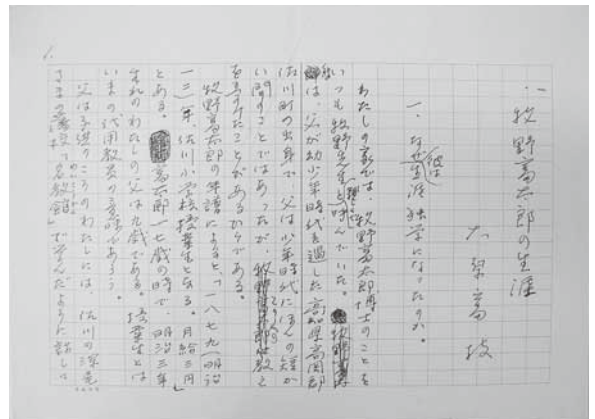
今回の企画展では、大原富枝が書き写した「寿衛の手紙」の原稿を初公開しています。

臨月の身で病児を抱え、借金の催促に次々と訪ねてくる男たちに頭をさげながら、夫の留守を守っている寿衛が富太郎に宛てた手紙からは、家族の近況報告の他、借金返済のために送金をしてほしいと懇願する言葉が確認できます。

今回の展示では、『日本植物志図篇』を出版するために実家の膨大な資産を使い果たし、家財整理のため、佐川町に帰ったまま家に帰ってこない富太郎に宛てた寿衛の手紙ほか、3点を紹介しています。



牧野寿衛の手紙を書き写した原稿



『草を褥に』の草稿「牧野富太郎の生涯」

また、『草を褥に』の草稿（小説の下書き）である、「牧野富太郎の生涯」の原稿も、展示されています。何度も各章の構成を練り直しており、「牧野富太郎の生涯」136枚の他に、第1章からの未完原稿やボツ原稿など約280枚が文学館に保管されています。

現在展示中の資料は、一部を入れ替え、来年1月29日（日）まで公開します。

また、令和5年6月4日（日）～9月30日（土）の会期で、「草を褥に」の第2弾企画展を開催します。

～ 文学館や茶室安履庵で思い出の写真を撮影しませんか？ ～



大原富枝文学館は、昭和27年完成の旧本山簡易裁判所を改装し、平成3年に文学館としてオープンしました。古典様式ともアールデコともいえる建物は、2階まで真っ直ぐに立ち上がった階段室が見所で、照明や手すりに創建当時の面影が残っています。大切な日の記念撮影などにもご利用いただけます。詳細は文学館（電話76-2837）までお問い合わせください。





MOTOYAMA

学校・育だより

Vol.173

販売実習〜いざ出陣ぜよ〜

嶺北中学校

2年生の総合的な学習のテーマは「本山町再発見」です。本山町の魅力を町外の人に発信すべく、9月27日、修学旅行先の北海道札幌市大通公園地下歩行空間において、北海道浦臼中学校のみなさんと一緒に販売実習を行いました。

これまで1年生では「本山町理解」をテーマに、町内の自然や文化、産業、観光等を様々な角度から見つめ、本山町の魅力に改めて触れるとともに、それぞれが抱える課題について知ることができました。

2年生では、本山町の特産品を販売・PRすることを通して、町外の人に本山町の魅力を知ってもらえるよう取り組みを進めてきました。1学期には、商品の販売元である本山町農業公社とさめうらフーズの方に取材を行いました。そこで知り得た商品の特長について、POPやチラシに載せて商品と共に提示し、商品以外の町の魅力はリーフレットを作成し、販売実習先で配布しました。また、さめうらフーズの方には、接客の際のマナーも実演を交えてご講話いただきました。

これまで高知県外では販売実習を行ったことがなく、コロナ禍ということもあり手探りでスタートでしたが、短い準備期間の中で一人一人が販売実習成功に向けて全力で取り組みました。

当日は、慣れない場面に戸惑うこともありましたが、完売する商品も出るな

ど、充実感と達成感を味わうことのできた一日となりました。

生徒の振り返りには「完売できた商品もあつてうれしかった」や「おすすめの商品を説明することができた」という声がありました。

商品について事前に取材する中で、棚田を管理・維持することの難しさや生産者の高齢化・担い手不足など、様々な課題に気付かされました。また、販売実習を通して人気の高い特産品や、今後さらに売り出していきたいと感じる特産品もありました。自分たちの考える本山町の魅力を、これからどのように広めたり保つていくことができるか、販売実習で得られた気付きを基に、今後の総合的な学習の時間でじっくり考えを深めていきたいです。

生まれ育った地元だからこそ、身近で見落としがちな本山町の魅力。この町で生まれ育った自分たちだからこそ伝えられるものがあり、課題解決の一助となるはずです。自分たちには何ができるのかと主体的に考え、行動できる力を身に付けられるよう、今後の総合的な学習の時間で学びを進めていきます。



物販ブースでの販売の様子



販売した特産品



PRブースでのリーフレット配布の様子

★12月・1月の行事予定★

★本山小★

- 12/ 3(土) 文化学習発表会
- 12/ 5(月) 代休
- 12/ 8(木) 高知県学力定着状況調査 (4・5年)
- 12/21(水)・22(木) 学期末懇談会
- 12/23(金) 終業式
- 1/10(火) 始業式
- 1/21(土) マラソン大会
- 1/23(月) 代休



★吉野小★

- 12/ 2(金) マラソン大会
- 12/ 8(木) 高知県学力定着状況調査 (4・5年)
- 12/10(土) きらきらフェスタ
- 12/12(月) 振替休日
- 12/22(木) 学期末懇談会
- 12/23(金) 終業式
- 1/10(火) 始業式
- 1/14(土) 人権参観日
- 1/16(月) 振替休日
- 1/20(金) 英語検定
- 1/30(月) 防災発表会

★本山保育所★

- 12/ 8(木) ペアレントプログラム
- 12/ 9(金) もちつき
- 12/17(土) 発表会
- 12/22(木) 避難訓練(火災) ペアレントプログラム
- 12/23(金) クリスマス会
- 12/28(水) 保育終了
- 1/ 4(水) 保育始め(お弁当の日)

★子育て支援センター★

- 12/ 6(火) 絵本に親しもう
- 12/ 7(水) コッコ・サン絵本教室
- 12/15(木) 作って遊ぼう
- 1/ 6(金) 絵本に親しもう
- 1/18(水) 身体測定

★嶺北中★

- 12/ 5(月) 生徒集会 (赤い羽根共同募金贈呈式)
- 12/ 6(火) 高知県学力定着状況調査 (1・2年生)
- 12/ 7(水)~12/9(金) 期末テスト
- 12/21(水)・22(木) 教育相談
- 12/23(金) 2学期終業式、生徒会認証式
- 1/10(火) 3学期 始業式
- 1/11(水) 3年 第5回実力テスト
- 1/13(金) 第3回英語検定1次
- 1/14(土)・15(日) バレーボール新人戦
- 1/18(水) 地教委訪問
- 1/21(土) 参観日
- 1/23(月) 代休